

令和元年度

議会要覧



南陽市議会事務局



この市章は南陽市の「ナ」を紋章化し、市民の団結と融和を図り市の限りない発展を象徴したものです。

(昭和42年4月1日制定)

南陽市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と太陽に恵まれた南陽の市民です。

南陽市は、北に丘陵、南に沃野、すぐれた伝統と歴史をもった未来あるまちです。

わたくしたちは、このまちの市民であることに誇りをもち、より豊かな住みよいまちを築くために、力をあわせ、進んでこの憲章をまもります。

1. 緑と水を大切にし、きれいなまちをつくりまします。
1. 心とからだをきたえ、明るいまちをつくりまします。
1. きまりを守り、たすけあって楽しいまちをつくりまします。
1. 働くことに誇りをもち、豊かなまちをつくりまします。
1. 教養を深め、かおり高い文化のまちをつくりまします。

(昭和51年5月1日制定)

目 次

地 勢・沿 革	1
I 市 の 概 要	3
II 議 会	
1. 議員の構成	4
2. 議員名簿	5
3. 議会の構成	6
4. 議会の運営	8
5. 印刷物	8
6. 特別職報酬	9
7. 旅費・調査費・その他	9
8. 歴代議長	10
9. 歴代副議長	11
10. 歴代事務局長	12
11. 議会事務局	12
III 議会活動状況	
1. 議会開催状況	13
2. 議案提出状況	14
3. 議案・議決状況	15
4. 請願処理状況	15
5. 一般質問者数	15
6. 傍聴者数	15
7. 一般質問	16
8. 議員発議状況	18
9. 請願審査結果	18
10. 各常任委員会等行政視察状況	19
11. 行政視察来市状況	20
IV 行 財 政	
1. 歴代市長	21
2. 歴代助役・副市長	21
3. 歴代収入役	21
4. 南陽市行政機構図	22
5. 平成31年度議会費予算	24
6. 平成31年度一般会計予算	25
7. 平成31年度一般会計・特別会計・企業会計予算	27
8. 平成31年度一般会計歳出予算（性質別予算）	28

地勢・沿革

南陽市は、東に奥羽山脈をひかえ、南から西にかけて吾妻山系と飯豊山系に囲まれた山形県南部の置賜盆地に位置し、北部は山地で南に沃野が開け気候にも恵まれており、米、野菜、果樹などの栽培に適している。

また、風光明媚な県南県立自然公園や赤湯温泉など、豊富な観光資源を有する地理的条件に恵まれ、鉄道道路交通網にも恵まれた県南地方の要衝の地にある。

市内の長岡丘陵からは、約1万数千年位前（旧石器時代）の石器が発見されており、既にこの頃には人間が住んでいたと考えられ、この当時の人口は、今の南陽市地域では、おそらく10人とか20人位であったと考えられる。

土器を使うようになった縄文時代（約12,000～2,000年位前）の遺跡は、須刈田の大野平遺跡や宮内の久保遺跡など市内に70カ所以上あり、当時の住居跡や土器（生活用具）石器（生産、狩り、信仰の用具）など数多く発見されている。

今から約2,000年位前（弥生時代）になると、菰生田出土の石包丁（石製の穂つみ具）が示すとおり、この地方にも稲作文化が伝わった。

農業生産力が高まった次の古墳時代（4～8世紀）には、はじめに長岡の稲荷森古墳（全長96mの前方後円墳、国指定史跡）、その後に上野や二色根地区の小型の古墳がつくられた。

奈良時代、平安時代（8～12世紀）には、政治や行政の仕組みも大分整い、市内郡山地区には当時の郡役所があったと考えられている。

また、宮内の熊野大社や、赤湯の薬師寺の創建も9世紀ごろと伝えられているように、仏教文化が栄えるとともに、文字、税など、今の生活の原形がつけられた時代である。

武家政治の鎌倉時代（1192年～）には、幕府は大江時広を当地方（長井荘）の地頭に任じ、以後八代もその支配は続いた。

また、このころからこのあたりを北条郷と呼んでいたことが古文書からうかがい知ることができる。

14世紀、室町時代になると、天授6年（1380年）、伊達氏の支配に変わる。これらの時代の仏教信仰の深さは、竹原の「正元元年大日板碑」（県内最古、県指定）他、数多い板碑などによりしのばれる。

戦国時代にかけての伊達氏の支配は、宗遠から独眼竜として知られる政宗が岩出山に移封されるまで211年間も続いた。

のち、蒲生氏が7年間支配、1598年から明治維新にいたるまで上杉氏の支配となる。この時代に市内各地の特色が生まれた。

明治2年、版籍奉還とともに上杉茂憲が藩知事に任ぜられたが、地方は従来どおり代官制であった。

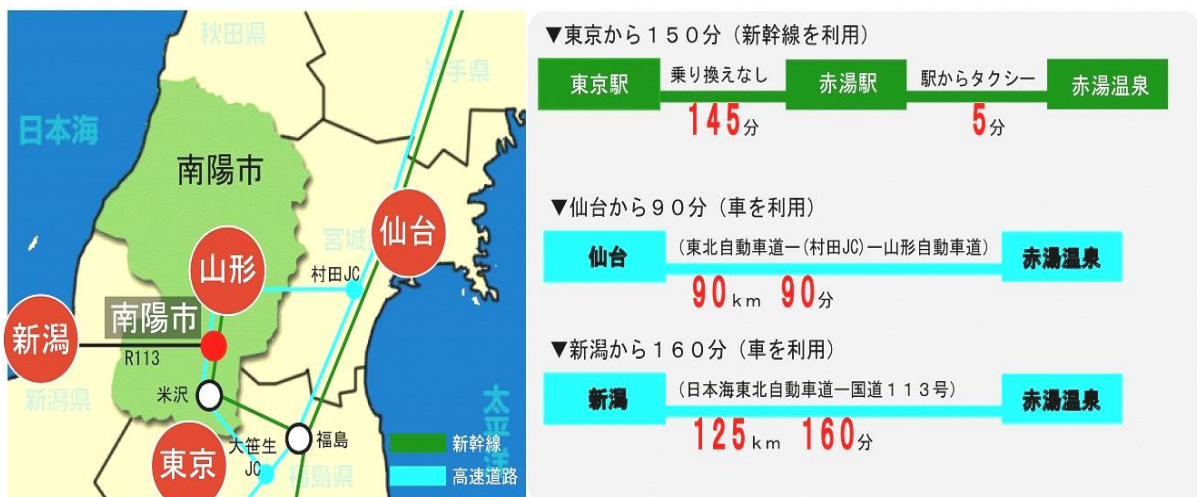
明治4年7月廃藩置県によって米沢県に、同年11月置賜県と改められるとともに五郡制を廃し27区小区に分割、明治6年28区小区に分けた。

昭和30年、宮内町、漆山村、吉野村、金山村が合併し宮内町、沖郷村と梨郷村が合併し和郷村、赤湯町と中川村が合併し赤湯町となった。

昭和42年4月1日、宮内町、赤湯町、和郷村の2町1村が合併し、山形県下13番目の市、南陽市が発足した。

新市名については、当時の県知事安孫子藤吉氏が名づけ親となり、「南陽の菊水」から「北に丘陵・南に沃野、まことに住みよいところ」の字義をもって「南陽市」と命名された。

アクセスマップ



■車をご利用の方

東京——(東北自動車道 約4時間)——福島大笹生IC——(東北中央道約40分)——南陽高島IC——南陽

新潟——(国道113号 約2時間40分)——南陽市

仙台——(東北自動車道 約40分)山形蔵王IC——(国道13号 約50分)——南陽市

仙台——(東北自動車道 約25分)白石IC——(国道113号 約1時間20分)——南陽市

■列車をご利用の方

東京——(山形新幹線 約2時間30分)——南陽市(赤湯駅)

■飛行機をご利用の方

札幌(新千歳)——(約1時間10分)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市

東京(羽田)——(約1時間)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市

名古屋——(約1時間5分)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市

大阪(伊丹)——(約1時間20分)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市

I 市の概要

1. 市制施行 昭和42年4月1日
2. 人口 31,400人 (男15,109人・女16,291人)
世帯数 11,338世帯
(平成31年4月1日現在)
3. 面積 160.52Km²

土地利用状況 (地目別面積) (単位: Km²)

田	畑	宅地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他	計
19.80	14.07	8.78	0.19	80.53	0.46	3.85	4.65	28.19	160.52

平成30年1月1日現在

4. 産業別就業者数

年次 産業	平成12年		平成17年		平成22年		平成27年	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
総数	18,886	100%	18,089	100%	16,344	100%	16,419	100%
第1次	2,561	13.6	2,234	12.3	1,840	11.3	1,696	10.3
第2次	6,919	36.6	6,055	33.5	5,217	31.9	5,368	32.7
第3次	9,405	49.8	9,734	53.8	9,123	55.8	9,309	56.7
分類不能	1	0	66	0.4	164	1.0	46	0.3

(国勢調査より)

5. 都市形態 平地農村都市

6. 市の木 (さくら)



◎ 赤湯温泉桜まつり

日本古来から愛され、春を象徴する花として市民のだれもが親しみ、心のよりどころとしてきた樹木で、昭和62年4月1日、市の木として制定。

市の花 (きく)



◎ 菊まつり

伝統ある“南陽の菊まつり”にちなみ、市の花としてふさわしく、昭和62年4月1日、市の花として制定。

Ⅱ 議 会

1. 議員の構成

(1) 議員数

条例定数 17人 (平成24年の一般選挙より)
 現員数 16人 (欠員1人)

(2) 任期

現議員 平成28年4月1日～平成32年3月31日
 正副議長 議員申し合わせにより2年(再任妨げない)
 常任委員会 委員会条例第3条により2年
 議会運営委員会 常任委員の任期に準用

(3) 党派別議員 (平成31年4月1日現在)

党派別	人員	党派別	人員
自由民主党	1	政風会	5
公明党	1	保守・公明クラブ	4
日本共産党	1	倫政会	3
無所属	13	希望	2
		会派に所属していない議員	2
計	16	計	16

(4) 年齢別議員数 (平成31年4月1日現在)

年齢(歳)	～40	41～45	46～49	50～55	56～59	60～65	66～69	70～	計
人員	0	0	0	1	0	4	5	6	16

・最低年齢53歳 ・最高年齢79歳 ・平均年齢67.9歳

(5) 当選回数別議員数 (平成31年4月1日現在)

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	計
人員	2	2	5	3	1	0	0	3	16

2. 議員名簿

議 長 高 橋 弘 副議長 川 合 猛

議 席 順

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

NO	議員氏名	生年月日	年齢	住 所	電 話	所属政党	当選
1	山 口 裕 昭	S40.08.14	53	南陽市若狭郷屋848-22	40-2506	無所属	1
2	島 津 善衛門	S29.01.28	65	南陽市金山735	45-3409	無所属	1
3	(欠 員)						
4	船 山 利 美	S29.02.22	65	南陽市梨郷1298-2	47-7672	無所属	2
5	山 口 正 雄	S23.11.02	70	南陽市宮内2421-16	47-3740	無所属	2
6	白 鳥 雅 巳	S30.02.17	64	南陽市三間通609-1	40-3750	公明党	3
7	片 平 志 朗	S27.07.31	66	南陽市宮内2992-1	47-4828	無所属	3
8	梅 川 信 治	S24.07.29	69	南陽市三間通1222-9	43-3651	無所属	3
9	川 合 猛	S22.01.25	72	南陽市川樋2745-内2	49-2648	無所属	3
10	高 橋 弘	S21.10.17	72	南陽市下荻353-1	41-2207	無所属	3
11	板 垣 致江子	S27.04.03	66	南陽市蒲生田1370-3	47-4521	無所属	4
12	高 橋 篤	S27.01.16	67	南陽市蒲生田867	47-2508	無所属	4
13	田 中 貞 一	S26.01.26	68	南陽市鍋田885-2	43-5466	無所属	4
14	遠 藤 榮 吉	S33.08.25	60	南陽市宮内386	47-2861	無所属	5
15	佐 藤 明	S20.09.25	73	南陽市二色根79-4	43-6199	日本共産党	8
16	伊 藤 俊 美	S16.02.10	78	南陽市長岡631	43-3920	無所属	8
17	殿 岡 和 郎	S14.10.02	79	南陽市荻830	41-2440	自由民主党	8

3. 議会の構成

(1) 常任委員会

委員会	定数 (人)	現員 (人)	所管事項
総務	5	5	総務課、みらい戦略課、財政課、税務課、総合防災課、会計課、選挙管理委員会事務局及び監査委員事務局の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項に関する調査及び議案、請願、陳情等を審査する。
文教厚生	6	5	市民課、福祉課、すこやか子育て課及び教育委員会事務局の所管に属する事項の調査及び議案、請願、陳情等を審査する。
産業建設	6	6	農林課、商工観光課、建設課、上下水道課及び農業委員会事務局の所管に属する事項の調査及び議案、請願、陳情等を審査する。

(2) 委員会名簿

(平成31年4月1日現在)

総務常任委員会 (5)		文教厚生常任委員会 (5)	
委員長	山口正雄	委員長	片平志朗
副委員長	田中貞一	副委員長	島津善衛門
委員	高橋弘	委員	梅川信治
委員	高橋篤	委員	遠藤榮吉
委員	殿岡和郎	委員	伊藤俊美

産業建設常任委員会 (6)			
委員長	白鳥雅巳	副委員長	山口裕昭
委員	舩山利美	委員	川合猛
委員	板垣致江子	委員	佐藤明

議会運営委員会(6)		議会報編集委員会(6)	
委員長	船山利美	委員長	島津善衛門
副委員長	山口裕昭	副委員長	山口裕昭
委員	山口正雄	委員	山口正雄
委員	白鳥雅巳	委員	白鳥雅巳
委員	田中貞一	委員	片平志朗
委員	遠藤榮吉	委員	田中貞一

● 置賜広域行政事務組合議会議員

◎高橋 弘 ◎白鳥雅巳 ◎梅川信治

● 置賜広域病院企業団議会議員

◎高橋 弘 ◎山口正雄 ◎殿岡和郎

● 監査委員 ◎伊藤俊美

● 会派会長 ◎政風会 船山利美 ◎保守・公明クラブ 白鳥雅巳

◎倫政会 山口裕昭 ◎希望 田中貞一

(3) 特別委員会

委員会名	設置年月日	構成	設置目的
予算特別委員会		議長を除く全議員 15人	一般会計、特別会計、企業会計とも予算案の審査を行う。
決算特別委員会		議長と議会選出の 監査委員を除く全 議員14人	一般会計、特別会計、企業会計とも9月定例会で決算案の審査を行う。

(4) 議員全員協議会

市政及び議会全般に係る事項に関し協議又は調整を行う。

(5) 会派会長会

各会派間の意見の調整、連絡又は諸協議を行う。

4. 議会の運営

(1) 議会運営委員会

- ・委員数…………… 6人
- ・構成…………… 会派の所属議員数での按分
- ・開催時期…………… 原則、議会開会3日前に開催する。(土日及び祝日の時は前日開催)

(2) 一般質問

- ・通告書提出期限…………… 議運開催日2日前の正午まで。(受付は通告書提出期限の1週間前からとする。)ただし3月定例会については、議運開催日の午前10時までとする。
- ・質問通告書の記載内容…………… 質問要旨はできるだけ詳細に記載し、確答を得られるよう配慮するものとする。
- ・質問方式及び時間…………… 一問一答方式で、初回のみ登壇し、一括質問一括答弁とする。また、時間は質疑答弁合計50分以内とする。
- ・発言の順序…………… 通告受付順とする。

(3) 予算の審査

- ・一般、特別、企業会計とも予算特別委員会に付託し審査する。

(4) 決算の審査

- ・一般、特別、企業会計とも9月定例会で決算特別委員会に付託し審査する。

(5) 請 願

- ・提出期限は、議運開催日2日前の正午とし、それ以降に提出されたものは、次の定例会で審査する。
- ・請願文書表は、全文記載する。

(6) 陳情・要望

- ・陳情書、要望書についてはコピーしたものを配布のみとする。

5. 印 刷 物

(1) 会 議 録

- ・業者に委託 ・ A4判 横2段組 ・ 70部作成 ・ 予算 972千円

(2) 議 会 報

- ・年4回 定例会毎に発行(臨時号発行もある)
- ・11,500部発行(地区長を通じて市内全世帯に配布)・予算 938千円
- ・編集は、常任委員会毎に選出された議会報編集委員6人によるものとする。

6. 特別職報酬及び給料

(単位：千円)

職名	元年4.1 改正	2.4.1 改正	4.4.1 改正	6.6.1 改正	9.4.1 改正	18.9.21 改正	27.4.1 改正	30.10.1 改正
議長	340	360	400	425	435			
副議長	305	322	355	375	385			
議員	285	300	330	350	360			
市長	700	770	850	900	920	① (460)	③ (828)	④ (828)
副市長 (H19.4.1～)	535	580	640	680	695	① (347)		
収入役	460	500	540	580	595	18.10.1～ 廃止		
教育長 (給料)	440	470	510	540	550	② 18.12.21改正 (385)		

※①市長・副市長の()は減額時の報酬額。H18.9.1～H22.7.29まで50%を減額。

②教育長の()は減額時の給料額。H18.12.1～H22.7.29まで30%を減額。

③市長()は減額時の報酬額。H27.4.1～H30.7.29まで10%を減額。

④市長()は減額時の報酬額。H30.10.1～H34.7.29まで10%を減額。

区分	期末手当		
	6月	12月	計
支給割合	$\frac{162.5}{100}$	$\frac{162.5}{100}$	$\frac{325}{100}$
加算割合	$\frac{140}{100}$		

※H30.12.21改正

7. 旅費・調査費・その他

☆ 調査旅費

・ 常任委員会	1人年額	120,000円
・ 議会運営委員会	〃	120,000円
・ 議会報編集委員会	〃	70,000円

☆ 補助金

・ 政務活動費 1人月額10,000円 5月に当該年度分を会派に交付

☆ 費用弁償

区分	日当(1日)	宿泊料(1夜)	車賃(1km)
議長・市長	3,000円	14,800円	37円
副議長・副市長	2,700円	13,100円	
議員	2,600円		

☆ 交際費 ・ 議会 800千円 ・ 市 1,430千円

8. 歴代議長

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日
初代	長嶋松五郎	M. 37. 11. 10	S. 42. 4. 1	S. 43. 3. 31
2	長島総兵衛	M. 43. 4. 30	43. 4. 12	47. 3. 31
〃	〃	〃	47. 4. 7	49. 4. 8
3	青木清信	M. 43. 3. 3	49. 4. 8	51. 3. 31
〃	〃	〃	51. 4. 8	53. 2. 4
4	小川宮次	M. 35. 11. 28	53. 2. 8	53. 4. 3
〃	〃	〃	53. 4. 3	55. 3. 31
5	山口五三郎	T. 8. 3. 28	55. 4. 8	57. 4. 5
〃	〃	〃	57. 4. 5	59. 3. 31
〃	〃	〃	59. 4. 6	61. 4. 2
〃	〃	〃	61. 4. 2	63. 3. 31
6	高橋吉美	T. 14. 11. 7	63. 4. 5	H. 2. 4. 5
〃	〃	〃	H. 2. 4. 5	4. 3. 31
〃	〃	〃	4. 4. 7	6. 4. 5
7	荒井幸昭	S. 15. 6. 23	6. 4. 5	8. 3. 31
〃	〃	〃	8. 4. 5	10. 4. 6
8	渡部敬	S. 6. 8. 3	10. 4. 6	12. 3. 31
9	小林啓市	S. 11. 9. 12	12. 4. 7	14. 4. 5
10	栗原晴峰	S. 22. 4. 14	14. 4. 5	16. 3. 31
11	塩田秀雄	S. 27. 12. 11	16. 4. 7	18. 4. 7
12	小野健一郎	S. 18. 9. 3	18. 4. 7	20. 3. 31
13	伊藤俊美	S. 16. 2. 10	20. 4. 4	22. 4. 6
〃	〃	〃	22. 4. 6	24. 3. 31
14	遠藤榮吉	S. 33. 8. 25	24. 4. 4	26. 4. 4
〃	〃	〃	26. 4. 4	28. 3. 31
15	田中貞一	S. 26. 1. 26	28. 4. 6	30. 4. 6
16	高橋弘	S. 21. 10. 17	30. 4. 6	在職中

9. 歴代副議長

代位	氏名	生年月日	就任月日	退任月日
初代	船山新助	M. 31. 8. 8	S. 42. 4. 1	S. 43. 3. 31
2	遠藤東平	T. 5. 11. 7	43. 4. 12	47. 3. 31
〃	〃	〃	47. 4. 7	49. 4. 8
3	須貝庄作	M. 41. 12. 16	49. 4. 8	50. 4. 4
4	佐藤忠三郎	M. 42. 10. 17	50. 5. 13	51. 3. 31
〃	〃	〃	51. 4. 8	53. 4. 3
5	小林富市	M. 42. 1. 20	53. 4. 3	55. 3. 31
6	武田三郎	S. 4. 8. 22	55. 4. 8	57. 4. 5
〃	〃	〃	57. 4. 5	59. 3. 31
7	高野真雄	T. 4. 11. 20	59. 4. 6	61. 4. 2
8	高橋吉美	T. 14. 11. 7	61. 4. 2	63. 3. 31
9	加藤馨	S. 6. 10. 20	63. 4. 5	H. 2. 4. 5
10	嶋貫幸男	S. 3. 3. 15	H. 2. 4. 5	4. 3. 31
11	大坂正十四	T. 14. 9. 22	4. 4. 7	6. 4. 5
12	岩井一敏	S. 16. 1. 27	6. 4. 5	8. 3. 31
13	渡部敬	S. 6. 8. 3	8. 4. 5	10. 4. 6
14	五十嵐諒	S. 22. 2. 13	10. 4. 6	12. 3. 31
15	殿岡和郎	S. 14. 10. 2	12. 4. 7	14. 4. 5
16	小野田貞一	S. 5. 2. 24	14. 4. 5	16. 3. 31
17	伊藤俊美	S. 16. 2. 10	16. 4. 7	18. 4. 7
18	鈴木英昭	S. 17. 9. 14	18. 4. 7	20. 3. 31
19	桑原仁	S. 23. 2. 05	20. 4. 4	22. 4. 6
〃	〃	〃	22. 4. 6	24. 3. 31
20	田中貞一	S. 26. 1. 26	24. 4. 4	26. 4. 4
21	高橋篤	S. 27. 1. 16	26. 4. 4	28. 3. 31
22	高橋弘	S. 21. 10. 17	28. 4. 6	30. 4. 6
23	川合猛	S. 22. 1. 25	30. 4. 6	在職中

10. 歴代事務局長

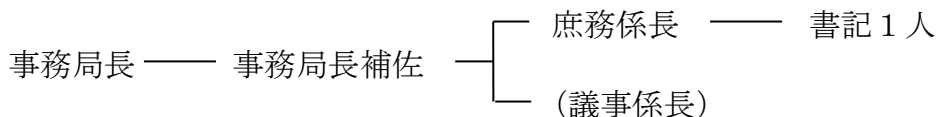
代位	氏名	就任月日	退任月日	摘要
初代	山田 貞雄	S.42. 4. 1	S.47. 3.31	
2	阿部 内蔵之助	47. 4. 1	52. 3.31	
3	清水 辰雄	52. 4. 1	54. 3.31	
4	斎藤 武	54. 4. 1	61. 3.31	
5	竹田 光雄	61. 4. 1	62. 5.31	
6	志藤 和光	62. 6. 1	H. 1. 3.31	
7	笹木 明夫	H. 1. 4. 1	4. 3.31	
8	桑原 弘	4. 3.31	6. 3.31	
9	平 宮雄	6. 4. 1	8. 3.31	
10	清水 勝美	8. 4. 1	10. 3.31	
11	長岡 昭広	10. 4. 1	15. 3.31	
12	鈴木 勝	15. 4. 1	17. 3.31	
13	樋口 一志	17. 4. 1	18. 3.31	
14	佐藤 正昌	18. 4. 1	20. 3.31	
15	須藤 公一	20. 4. 1	22. 3.31	
16	斉藤 彰助	22. 4. 1	24. 3.31	
17	中條 晴雄	24. 4. 1	25. 3.31	
18	大沼 豊広	25. 4. 1	26.12.31	
19	尾形 真人	27. 1. 1	30. 3.31	
20	高梨 敏彦	30. 4. 1	在職中	

11. 議会事務局

(1) 構成及び人員

【定数6人】

【現員数4人】



● 職員数

(平成31年4月1日現在)

	市長 部局	議会	教委	農委	選挙	監査	公営	合計
定数	271	6	87	8	3	3	23	401
職員数	199	4	52	4	2	2	19	282

(2) 議会棟の現況

昭和57年4月25日竣工

● 議会棟面積等

議席	30席	議長・副議長室	36.5 m ²
執行部席	30席	議長公室	71.5 m ²
速記者席	2席	議員控室(1室)	113.0 m ²
一般傍聴席	41席	議員全員協議会室	109.5 m ²
記者席	5席	委員会室(2室)	74.0 m ²
事務室	39.8 m ²	図書室	39.0 m ²
議場	217.5 m ²	モニタ一室	12.5 m ²
		傍聴席	61.5 m ²

Ⅲ 議会活動状況(平成30年分)

1. 議会開催状況

区分	会期日程	会期日数	本会議日数	議案件数			決議態様						本会議時間数	
				市長提案	議員提案	計	可決	同意	認定	承認	撤回	その他		
定例会	3月	3月 2日 ～3月 20日	19	4	33	2	35	28	2		3		2	6:35
	6月	6月 4日 ～21日	18	4	15	2	17	10	2				5	8:07
	9月	9月 3日 ～21日	19	4	24	2	26	10	3	8	1		4	5:55
	12月	12月 4日 ～21日	18	4	19		19	18	1					6:50
	小 計		74	16	91	6	97	66	8	8	4		11	27:27
臨時会	1回	4月 6日	1	1		4	4						4	1:09
	2回	4月20日	1	1	4		4	3					1	0:45
	3回	10月19日	1	1	1		1	1						0:13
	小 計		3	3	5	4	9	4					5	2:07
合 計		77	19	96	10	106	70	8	8	4		16	29:34	

2. 議案提出状況

区 分		議 決 事 件										
		条 例	予 算	決 算	意 見 書	決 議	専決処分		同 意	契 約	そ の 他	合 計
							条例	予算				
定 例 会	3月	14	13		1			3	2		2	35
	6月	3	2		2				2		8	17
	9月	1	8	8	1			1	3		4	26
	12月	6	10						1		2	19
	小計	24	33	8	4			4	8		16	97
臨 時 会	1回										4	4
	2回	3									1	4
	3回		1									1
	小計	3	1								5	9
合 計		27	34	8	4			4	8		21	106

3. 議案・議決状況

(1) 市長提出付議事件数

区	分	原案可決	修正可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	件数合計
地方自治法第96条1項議決事件	条 例(1号)	27						27
	予 算(2号)	34						34
	決 算(3号)	8						8
	4号から14号までの議案	3						3
専 決 処 分 案 件		4						4
地方自治法第96条1項15号及び96条2項を含むその他すべての議案		20						20
合 計		96						96

(2) 議員提出付議事件数

区 分	原案可決	修正可決	否 決	継続審議	審議未了 撤 回 そ の 他	合 計
条 例						
規 則						
意 見 書	4					4
決 議						
そ の 他	6					6
合 計	10					10

4. 請願処理状況

採 択	不採択	翌年へ繰越	取り下げ	審議未了	受案件数
4					4

5. 一般質問者数

3月定例会 (2日)	6月定例会 (2日)	9月定例会 (2日)	12月定例会 (2日)	合 計 (8日)
5人	8人	5人	7人	25人

6. 傍聴者数

(報道関係者除く)

3 月 定例会	6 月 定例会	9 月 定例会	12 月 定例会	臨時会	委員会	合 計
24 人	33 人	11 人	19 人	0 人	10 人	97人

7. 一般質問

3月定例会

質問者	質問事項
山口 裕 昭	1. 赤湯駅周辺の活性化
島 津 善衛門	1. 農業振興の経営戦略について 2. 「南森古墳」(仮称) への取り組みについて
山 口 正 雄	1. 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進捗状況と評価は 2. 河床の土砂撤去基準の設定について
高 橋 一 郎	1. 交通対策 2. 健康寿命延伸プロジェクト
佐 藤 明	1. 第7期介護保険制度について 2. 国民健康保険制度の都道府県化について

6月定例会

質問者	質問事項
島 津 善衛門	1. 2期目への挑戦について 2. 第二次男女共同参画なんようプランについて 3. 人事異動の考え方について
船 山 利 美	1. 変化するふるさと納税制度の今後の取り組みについて 2. 白岩市長1期目の市政運営及び2期目への意欲と公約について
山 口 裕 昭	1. 南陽市公共施設等総合管理計画について 2. 子供の遊び場について
高 橋 一 郎	1. 南陽市地域福祉計画：本市の福祉ビジョン
片 平 志 朗	1. 地域防災計画の推進について 2. 公共施設等管理総合計画について
白 鳥 雅 巳	1. 中高年における「ひきこもり」について 2. 小学児童の登下校時の安全対策について
板 垣 致江子	1. 南陽スカイパークのさらなる整備で、南陽の魅力発信を 2. ハイジアパーク南陽の利用について
佐 藤 明	1. 白岩市政の政治姿勢について 2. 旧市民会館跡地の計画について 3. ハイジアパーク南陽について

9月定例会

質 問 者	質 問 事 項
島 津 善衛門	1. 学校の働き方改革について 2. 中学校における運動部活動について
山 口 裕 昭	1. 記録的高温に対する対応について 2. 人口減少の対策について
山 口 正 雄	1. 若者定住や移住・定住の促進及び雇用の場の確保について
佐 藤 明	1. 白岩市政2期目の市政運営全般について 2. 農業問題について
田 中 貞 一	1. 市政全般について 2. 農業全般について 3. 白竜湖について

12月定例会

質 問 者	質 問 事 項
船 山 利 美	1. 吉野川の河床掘削で発生した残土の処分地について 2. 「子育て支援」と市内一部保育施設の運用について
島 津 善衛門	1. 第5次南陽市総合計画後期基本計画について
山 口 裕 昭	1. 最上川下流域及び上無川の水害対策について 2. コオーディネーショントレーニングについて
板 垣 致江子	1. 医療的ケア児者の支援の充実と施設の設置について 2. 障害者の雇用の促進について
佐 藤 明	1. 来年度予算編成と重要施策について 2. 子どもの貧困問題と対策について
白 鳥 雅 巳	1. 市内巡回バス未運行地区の対応について 2. 子どもを護るための対処、対応について
片 平 志 朗	1. 公共事業の入札のあり方について 2. 小規模企業振興条例の制定を求む

8. 議員発議状況及び審査結果

区 分	発議番号	件 名	審査結果
3月定例会	第1号	慎重な憲法論議を求める意見書の提出について	原案可決
6月定例会	第2号	核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書の提出について	原案可決
6月定例会	第3号	種子法廃止に伴う万全の対策を求める意見書の提出について	原案可決
9月定例会	第4号	ライドシェアの導入に反対し、タクシー事業の維持・確保を求める意見書の提出について	原案可決

9. 請願審査結果

番 号 (付 託 委員会)	件 名	請 願 者	議 決 年月日	結 果
第1号 (総務)	慎重な憲法論議を求める請願	東置賜地区平和センター 議長 金子 満博	30.3.20	採 択
第2号 (総務)	核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書の提出に関する請願	東置賜地区平和センター 議長 金子 満博	30.6.21	採 択
第3号 (産業建設)	種子法廃止に伴う万全の対策を求める請願	置賜農民連 会長 小林 茂樹 南陽市農民連 会長 小川 俊弘	30.6.21	採 択
第4号 (総務)	ライドシェアの導入に反対し、安全・安心なタクシーを国に求める意見書の提出について	一般社団法人山形県 ハイヤー協会 会長 石川 康夫 全国自動車交通労働 組合連合会山形地方 本部 執行委員長 遠藤 栄二	30.9.21	採 択

10. 各常任委員会等行政視察状況

委 員 会 名	視 察 地	視 察 事 項
総務常任委員会 7月11日～13日	北海道余市町 北海道小樽市 北海道札幌市 狸小路道産食彩協 議会	1. ワイン特区について 1. 定住自立圏構想について 1. 地場産直売店の運営について
文教厚生常任委員会 8月1日～3日	青森県八戸市 岩手県久慈市 岩手県宮古市	1. マイブック推進事業について 2. 八戸ブックセンターについて 1. 教育旅行受入事業について 1. 津波遺構保存整備事業について
産業建設常任委員会 7月2日～4日	滋賀県米原市 岐阜県中津川市	1. 獣害対策マスタープランについて 1. 移住・定住支援事業について
議会運営委員会 10月15日～17日	佐賀県鳥栖市 福岡県嘉麻市 佐賀県佐賀市 株式会社かわでん	1. 議会運営ICT化の推進について 1. 議会運営ICT化の推進について 1. 九州工場の現地視察について
議会報編集委員会 10月29日～30日	群馬県玉村町	1. 議会だよりの編集、発行、全般につ いて

1 1. 行政視察来市状況

月 日	議 会 名	調 査 事 項	人数 (内随行)
5月22日	大分県杵築市	1. 地元材を使用した文化会館建設について	8(2)
5月23日	高知県南国市	1. 新文化会館施設整備事業について	9(2)
6月20日	宮崎県都農町	1. 南陽市学校給食センターについて	6(1)
6月28日	長野県飯山市	1. 議会運営について 2. 南陽市文化会館について	11(3)
7月10日	栃木県下野市	1. 南陽市文化会館の建設及び管理運営について	11(0)
7月12日	愛知県稲沢市	1. 青年教育推進事業について	6(0)
8月8日	三重県亀山市	1. 南陽市文化会館について	1(0)
8月21日	東京都江東区	1. 南陽市文化会館について	11(0)
10月18日	栃木県足利市	1. 南陽市文化会館について	12(4)
10月31日	静岡県島田市	1. 南陽市文化会館、世界最大の木造コンサートホールについて	6(0)
10月31日	徳島県徳島市	1. 南陽市文化会館について	1(0)
11月1日	群馬県邑楽町	1. 「自力解決の力」を育む「幼保小中一貫教育」の推進について	18(6)
1月16日	愛知県豊川市	1. 南陽市文化会館について	12(0)
2月5日	香川県丸亀市	1. 市民と協働する市役所ラーメン課について	2(0)

IV 行 財 政

1. 歴代市長

代 位	氏 名	生 年 月 日	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	摘 要
職 務 執 行 者	佐 藤 義 一	M. 35. 11. 3	S. 42. 4. 1	S. 42. 4. 17	S. 42. 4. 1 市制施行
初 代	〃	〃	S. 42. 4. 28	S. 50. 3. 29	
2	遠 藤 東 平	T. 5. 11. 7	S. 50. 4. 28	S. 53. 3. 10	
3	須 藤 直 一 郎	M. 39. 11. 22	S. 53. 4. 16	S. 53. 6. 15	
4	新 山 昌 孝	T. 15. 6. 8	S. 53. 7. 30	S. 61. 7. 29	
5	大 竹 俊 博	S. 14. 12. 2	S. 61. 7. 30	H. 10. 7. 29	
6	荒 井 幸 昭	S. 15. 6. 23	H. 10. 7. 30	H. 18. 7. 29	
7	塩 田 秀 雄	S. 27. 12. 11	H. 18. 7. 30	H. 26. 7. 29	
8	白 岩 孝 夫	S. 44. 1. 29	H. 26. 7. 30	在 職 中	

2. 歴代助役（～H19. 3. 31）・副市長（H19. 4. 1～）

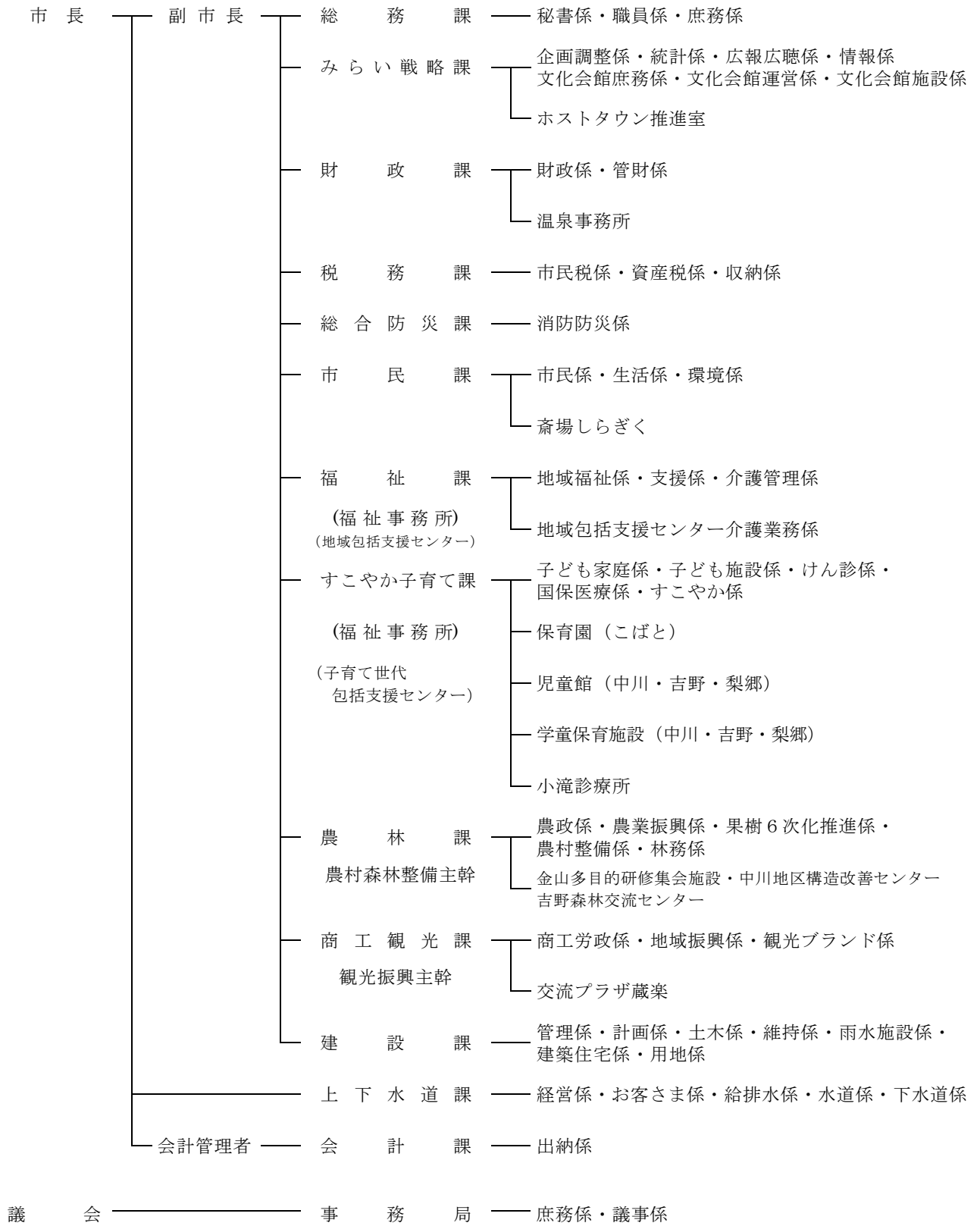
代 位	氏 名	生 年 月 日	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	摘 要
初 代	三 浦 玄 一	M. 44. 10. 15	S. 43. 11. 1	S. 51. 10. 31	
2	鈴 木 繁 次	T. 8. 3. 18	S. 53. 1. 1	S. 53. 2. 2	
3	村 山 純 一	T. 12. 11. 12	S. 53. 6. 1	S. 61. 5. 31	
4	滝 澤 政	S. 3. 10. 11	S. 62. 6. 1	H. 7. 3. 31	
5	笹 木 明 夫	S. 9. 2. 8	H. 7. 4. 1	H. 9. 3. 31	
6	高 山 和 夫	S. 12. 3. 15	H. 9. 5. 1	H. 13. 4. 30	
7	大 場 忠 夫	S. 20. 11. 20	H. 15. 4. 1	H. 18. 7. 29	
8	柴 田 誠	S. 20. 1. 29	H. 18. 10. 1	H. 22. 9. 30	
9	安 達 正 司	S. 27. 4. 2	H. 23. 4. 1	H. 26. 7. 29	
10	大 沼 豊 広	S. 30. 2. 3	H. 27. 1. 1	在 職 中	

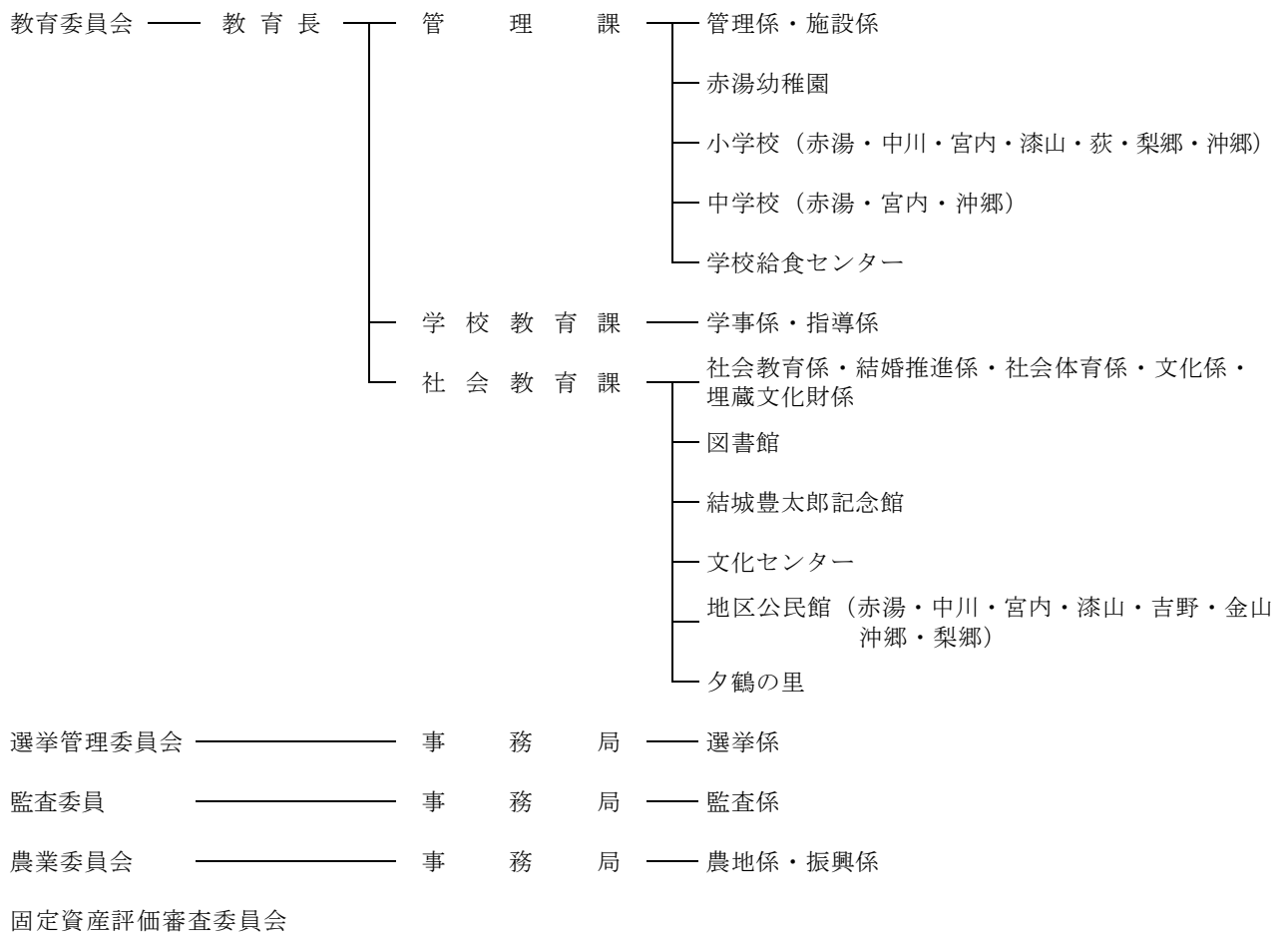
3. 歴代収入役

代 位	氏 名	生 年 月 日	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	摘 要
初 代	近 野 伊 重	M. 40. 5. 13	S. 42. 7. 1	S. 46. 6. 30	
2	新 山 清 一	T. 4. 2. 15	S. 46. 10. 1	S. 50. 9. 30	
3	佐々木 富次郎	T. 7. 6. 11	S. 50. 10. 1	S. 54. 9. 30	
4	殿 岡 廣 司	T. 12. 2. 8	S. 55. 4. 1	S. 61. 8. 31	
5	滝 澤 政	S. 3. 10. 11	S. 61. 10. 1	S. 62. 5. 31	
6	竹 田 光 雄	S. 4. 7. 29	S. 62. 6. 1	H. 5. 3. 31	
7	笹 木 明 夫	S. 9. 2. 8	H. 5. 4. 1	H. 7. 3. 31	
8	後 藤 武 夫	S. 15. 8. 15	H. 7. 4. 1	H. 15. 3. 31	
9	齋 藤 誠 一	S. 19. 10. 31	H. 15. 4. 1	H. 18. 7. 29	

4. 南陽市行政機構図

平成31年4月1日





5. 平成31年度 議会費（当初予算）

（単位：千円）

区 分(節)	平成31年度		平成30年度		比較 増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 報 酬	70,320	41.4	74,640	42.2	△4,320	△5.8
2 給 料	18,350	10.8	18,255	10.3	95	0.5
3 職員手当等	35,891	21.1	36,851	20.8	△960	△2.6
4 共 済 費	31,660	18.6	33,763	19.1	△2,103	△6.2
8 報 償 費	189	0.1	202	0.1	△13	△6.4
9 旅 費	5,755	3.4	5,768	3.3	△13	△0.2
10 交 際 費	800	0.5	800	0.5	0	0.0
11 需 要 費	1,533	0.9	1,437	0.8	96	6.7
12 役 務 費	224	0.1	221	0.1	3	1.4
13 委 託 料	1,242	0.7	972	0.5	270	27.8
14 使用料及び賃借料	1,168	0.7	1,147	0.6	21	1.8
18 備品購入費	32	0.0	32	0.0	0	0.0
19 負担金補助 及び交付金	2,798	1.7	2,920	1.7	△122	△4.2
27 公 課 費						
合 計	169,962	100.0	177,008	100.0	△7,046	△4.0

6. 平成31年度 一般会計（当初予算）

歳 入

（単位：千円）

区 分	平成31年度		平成30年度		比較増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 市 税	3,526,501	24.0	3,402,655	24.0	123,846	3.6
2 地方譲与税	138,546	0.9	140,000	1.0	△1,454	△1.0
3 利子割交付金	4,500	0.0	4,500	0.0		0.0
4 配当割交付金	4,000	0.0	3,500	0.0	500	14.3
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000	0.0	1,000	0.0		0.0
6 地方消費税交付金	584,600	4.0	564,600	4.0	20,000	3.5
7 自動車取得税交付金	25,000	0.2	25,000	0.2		0.0
8 環境性能割交付金	1	0.0			1	100.0
9 地方特例交付金	28,000	0.2	21,000	0.1	7,000	33.3
10 地方交付税	4,027,885	27.4	4,075,200	28.7	△47,315	△1.2
11 交通安全対策特別交付金	6,800	0.0	6,800	△0.1		0.0
12 分担金及び負担金	155,812	1.1	200,802	1.4	△44,990	△22.4
13 使用料及び手数料	163,005	1.1	165,764	1.2	△2,759	△1.7
14 国庫支出金	1,917,689	13.1	1,656,219	11.7	261,470	15.8
15 県支出金	1,142,846	7.8	1,130,840	8.0	12,006	1.1
16 財産収入	27,087	0.2	19,590	0.1	7,497	38.3
17 寄附金	307,400	2.1	407,400	2.9	△100,000	△24.5
18 繰入金	1,021,716	7.0	977,557	6.9	44,159	4.5
19 繰越金	200,000	1.4	200,000	1.4		0.0
20 諸収入	291,912	2.0	122,273	0.9	169,639	138.7
21 市債	1,095,700	7.5	1,075,300	7.6	20,400	1.9
合 計	14,670,000	100.0	14,200,000	100.0	470,000	3.3

歳 出

(単位:千円)

区 分	平成31年度		平成30年度		比較増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 議 会 費	169,962	1.2	177,008	1.3	△7,046	△4.0
2 総 務 費	2,097,974	14.3	1,973,877	13.9	124,097	6.3
3 民 生 費	5,193,379	35.4	5,209,318	36.7	△15,939	△0.3
4 衛 生 費	727,347	4.9	690,851	4.9	36,496	5.3
5 労 働 費	57,107	0.4	55,347	0.4	1,760	3.2
6 農林水産業費	509,662	3.5	518,255	3.7	△8,593	△1.7
7 商 工 費	309,490	2.1	285,963	2.0	23,527	8.2
8 土 木 費	1,869,108	12.7	1,763,108	12.4	106,000	6.0
9 消 防 費	627,458	4.3	673,871	4.7	△46,413	△6.9
10 教 育 費	1,640,028	11.2	1,368,030	9.6	271,998	19.9
11 災害復旧費	37,750	0.3	41,750	0.3	△4,000	△9.6
12 公 債 費	1,410,728	9.6	1,422,615	10.0	△11,887	△0.8
13 諸 支 出 金	7	0.0	7	0.0	0	0.0
14 予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
合 計	14,670,000	100.0	14,200,000	100.0	470,000	3.3

7. 平成31年度 各会計予算

(一般会計・特別会計)

(単位：千円)

区 分		平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	比較増減	
				予算額	増減率(%)
一般会計		14,670,000	14,200,000	470,000	3.3
特別 会計	国民健康保険特別会計	3,502,216	3,275,067	227,149	6.9
	財産区特別会計	143,463	84,290	59,173	7.0
	育英事業特別会計	5,484	5,364	120	2.2
	介護保険特別会計	3,829,268	3,838,396	△9,128	△0.2
	後期高齢者医療特別会計	355,388	379,365	△23,977	△6.3
	小 計	7,835,819	7,582,482	253,337	3.3
合 計		22,505,819	21,782,482	723,337	3.3

(企業会計)

(単位：千円)

区 分			平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	比較増減	
					予算額	増減率(%)
水道事業	収益的収支	収入	860,316	855,003	5,313	0.6
		支出	819,883	845,110	△25,227	△3.0
	資本的収支	収入	69,543	75,133	△5,590	△7.4
		支出	373,892	433,414	△59,522	△13.7
※資本的収支の差については、損益勘定留保資金、減債積立金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填						
下水道事業	収益的収支	収入	1,083,080	1,036,298	46,782	4.5
		支出	1,054,439	1,013,827	40,612	4.0
	資本的収支	収入	682,769	701,633	△18,864	△2.7
		支出	1,105,490	1,086,011	19,479	1.8
※資本的収支の差については、損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填						

8. 平成31年度 一般会計歳出予算（性質別予算）

（単位：千円）

区 分	平成31年度当初		平成30年度当初		比較増減 (A)-(B)
	予算額(A)	構成比 (%)	予算額(B)	構成比 (%)	
人件費	2,481,858	16.9	2,329,086	16.4	152,772
物件費	1,698,896	11.6	1,583,840	11.2	115,056
維持補修費	254,166	1.7	253,511	1.8	655
扶助費	3,122,963	21.3	3,039,412	21.4	83,551
補助費等	2,740,094	18.7	2,574,729	18.1	165,365
積立金	149,462	1.0	213,734	1.5	△64,272
投資及び出資金					
貸付金	50,000	0.3	50,000	0.4	
普通建設事業費	1,314,391	9.0	1,304,962	9.2	9,429
災害復旧事業費	37,750	0.3	41,750	0.3	△4,000
公債費	1,410,717	9.6	1,422,604	10.0	△11,887
繰出金	1,389,703	9.5	1,366,372	9.6	23,331
予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	
合 計	14,670,000	100.0	14,200,000	100.0	470,000
特定財源	4,919,645	33.5	4,431,760	31.2	487,885
一般財源	9,750,355	66.5	9,768,240	68.8	△17,885

